

(参考1) 各施策と“将来の目指す姿”の関連性

- 目指す姿① 『次世代へ継承するにふさわしい森林』へ
- 目指す姿② 『街は木にあふれ、山はみんなのテーマパーク』へ
- 目指す姿③ 『子どもや若者が憧れる魅力的な林業』へ

各施策と方向性	目指す姿① ふさわしい 森林	目指す姿② テーマ パーク	目指す姿③ 魅力的な 林業
1 (1) 多面的機能の高い森林の管理・保全 ☆ 「ゼロカーボンやまがた2050」の実現への寄与と、安全・安心な暮らしを支える災害に強い森林の管理・保全	○		
1 (2) 県産木材の安定供給の推進 ☆ 記憶や経験に頼る林業、3K（きつい、汚い、危険）林業から、デジタル化による記録と分析に基づく省力化・軽労化林業への転換	○		○
1 (3) 主伐・再造林の推進 ☆ 花粉が少なく成長と品質の優れた品種への転換と、低コストで収穫サイクルが短い林業の実現	○		○
2 (1) 県産木材の加工流通体制の強化 ☆ 乾燥材やJAS製品などの需要に対応できるサプライチェーンの構築	○		○
2 (2) 県産木材の付加価値向上 ☆ 高価格で良質な無垢材や樹種ごとに特長のある広葉樹材等の供給促進	○		○
3 (1) 県内外における県産木材の利用促進 ☆ コロナ禍に対応した木材需要の創出、中高層建築物等の木造化と木の溢れる暮らしの実現、林工連携や森林資源のカスケード利用の促進		○	
3 (2) 特用林産物（山菜、きのこ等）の振興 ☆ 山形ならではの特色を活かし、全国に誇れる山菜・きのこ等の生産拡大と付加価値向上及び県内外への販路拡大		○	○
4 (1) 林業経営を担う人材育成・事業体の育成強化 ☆ 専門職大学を起点とした高度な人材育成と、林業事業体の就労環境の向上等による魅力ある林業への転換	○		○
4 (2) 森林ノミクスの加速化を支える技術等の開発・普及 ☆ 安全・安心で持続可能な社会構築に向けた研究開発の推進	○		○
4 (3) 魅力ある地域づくりと木育の推進・参加意識の醸成 ☆ 森林空間の多様な活用による地域の魅力向上と、子どもから大人まで体系的な木育の推進		○	

(参考2) 各施策とSDGs 17目標の関連性

<p>1 (1) 多面的機能の高い森林の管理・保全</p>
<p>1 (2) 県産木材の安定供給の推進</p>
<p>1 (3) 主伐・再造林の推進</p>
<p>2 (1) 県産木材の加工流通体制の強化</p>
<p>2 (2) 県産木材の付加価値向上</p>
<p>3 (1) 県内外における県産木材の利用促進</p>
<p>3 (2) 特用林産物（山菜・きのこ等）の振興</p>
<p>4 (1) 林業経営を担う人材育成・事業体の育成強化</p>
<p>4 (2) 森林ノミックスの加速化を支える技術等の開発・普及</p>
<p>4 (3) 魅力ある地域づくりと木育の推進・参加意識の醸成</p>